

令和6年度 大阪府立松原高等学校

～ 松原高等学校が取り組む様々な教育活動のうち、機能統合により継承・発展させる取組み ～
※松原高等学校の特色ある取組みについては学校HP (<https://www.osaka-matsubara.ed.jp/>) よりご覧ください。

大阪府立平野高等学校の特色ある取組み

人間福祉コース（地域とつながり福祉に携わる人の育成）

環境科学コース（科学と人間生活の関わりの学び）

継承・発展

大阪府立松原高等学校 ～機能統合により大阪府立平野高等学校の特色ある取組みを継承・発展させます～

地域福祉の 学びの充実

◆「地域福祉実習室」（仮称）を新設し、看護・保育・介護の実習の学びをより充実させます！

- ・看護・保育・介護などの実習の事前学習やミーティングなどを活発に行える機材を備えた教室を新設し、生徒が情報交換やディスカッションを行うことで、実習での学びのさらなる充実を図り、進路の実現につなげます。
- ・近隣の病院施設の見学や、こども園・子育て支援センターでの児童との交流や福祉施設での利用者との交流などを通して、医療・保育・福祉の現場で必要となる実践的な技術を習得するとともに、人を思いやることのできる「チカラ」を培います。
- ・大学・短大・専門学校と連携した専門性の高い授業や、福祉系専門職員からノウハウを学ぶ体験を通して、実践的な知識や社会につながる学力を身につけます。

環境科学の 学びの充実

◆「環境科学実習室」（仮称）などの実習教室を新設し、科学への興味関心を高めます！

- ・環境科学についての分析・観察・研究などを行う実習教室を新設し、身の回りのさまざまな科学に関する知識を身につけ、科学的な視点で物ごとをとらえ、社会につながる学びを深めます。
- ・科学・環境・工学などの選択授業における実験・実習において、グループワーク・ディスカッション・発表などを活発に行える機材を備えた教室を新設し、他者の意見を聴く・話す「チカラ」を身につけます。
- ・近隣の小学生を対象に本校での科学実験や農園作業の体験会を実施し、生徒が企画・運営などの責任を果たす「チカラ」を育てます。

「優しいチカラ」と「社会につながる学力」を伸ばし、地域社会に参画する人を育てます！